

令和元年5月21日

各位

岩手大学農学部共同獣医学科  
准教授選考委員会  
委員長 板垣 匡

## 応用獣医学分野 獣医微生物学 准教授候補者の公募について

謹啓

春陽の候、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、岩手大学農学部では獣医微生物学准教授候補者を下記により公募することになりました。つきましては、貴機関に適切な候補者がおられましたなら、応募くださるよう周知方ご高配を賜りたくお願い申し上げます。なお、貴機関以外の方でも適任と思われる方がおられましたら、ご推挙いただければ幸甚に存じます。

敬白

記

### 1. 公募する教員の職名および人数

共同獣医学科 応用獣医学分野 獣医微生物学 准教授 1名

### 2. 分野の概要および職務の内容

応用獣医学分野は獣医微生物学および獣医公衆衛生学の2つの教育分野からなり、今回の公募は、獣医微生物学を担当する准教授を充足するためのものです。

主たる担当科目は病原微生物学、獣医微生物学実習などです。人獣共通感染症学、免疫学、公衆衛生実践実習ならびに全学共通教育科目の一部等についても同分野の他研究室と連携して教育を担当します。

また、共同獣医学科の科目の一部は、遠隔講義によって東京農工大学の学生にも開講します。

### 3. 選考方針

今回の公募にあたっては、次の諸項を満たす人物が望まれます。

- 1) 獣医微生物学および獣医感染症学に関する広範な知識と研究能力を有する方。
- 2) 人格・識見に優れ、学部学生および大学院生の教育・研究指導ができる方。
- 3) 博士の学位を有し、関連する分野において優れた研究業績を有する方。
- 4) 農学部附属動物医学食品安全教育研究センター (FAMS) が行っている地域における教育・研究、社会貢献活動ならびに学部・学科の運営に積極的に参加できる方。
- 5) 日本国の獣医師免許を有する方。

なお、岩手大学は男女共同参画を推進しています。業績および資格等に係わる評価が同等と認められる場合には、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性を優先的に採

用します。両住まい手当制度や子育て・介護中の研究者に対する支援策等についてはこちら ([www.iwate-u.ac.jp/gender/](http://www.iwate-u.ac.jp/gender/)) をご覧下さい。

4. 提出書類

- 1) 履歴書 1部 (写真貼付、署名、捺印のあるもの。e-mailアドレスも記載して下さい)
- 2) 研究業績目録 1部 (別紙または岩手大学ホームページを参照下さい)
- 3) 主要論文別刷 10編以内
- 4) 教育研究に対する抱負 1部 (1200字程度)
- 5) 推薦される場合は推薦状、あるいは人物照会が可能な方の氏名と連絡先(様式自由)

5. 面接

選考過程において応募者の来訪を求め、面接などを実施することがあります。その際の旅費等の経費は自己負担になります。

6. 提出期限

令和元年7月1日(月)必着

7. 採用予定日

令和元年10月1日

8. 提出先(問い合わせ先)

〒020-8550

盛岡市上田三丁目18-8

岩手大学農学部共同獣医学科

准教授選考委員会

委員長 板垣 匡

Tel&Fax:019-621-6219

E-mail: itagaki@iwate-u.ac.jp

(教員応募書類在中と朱書きし、簡易書留で郵送して下さい。なお、応募書類は原則として返却しません。)

以上